

豊島区

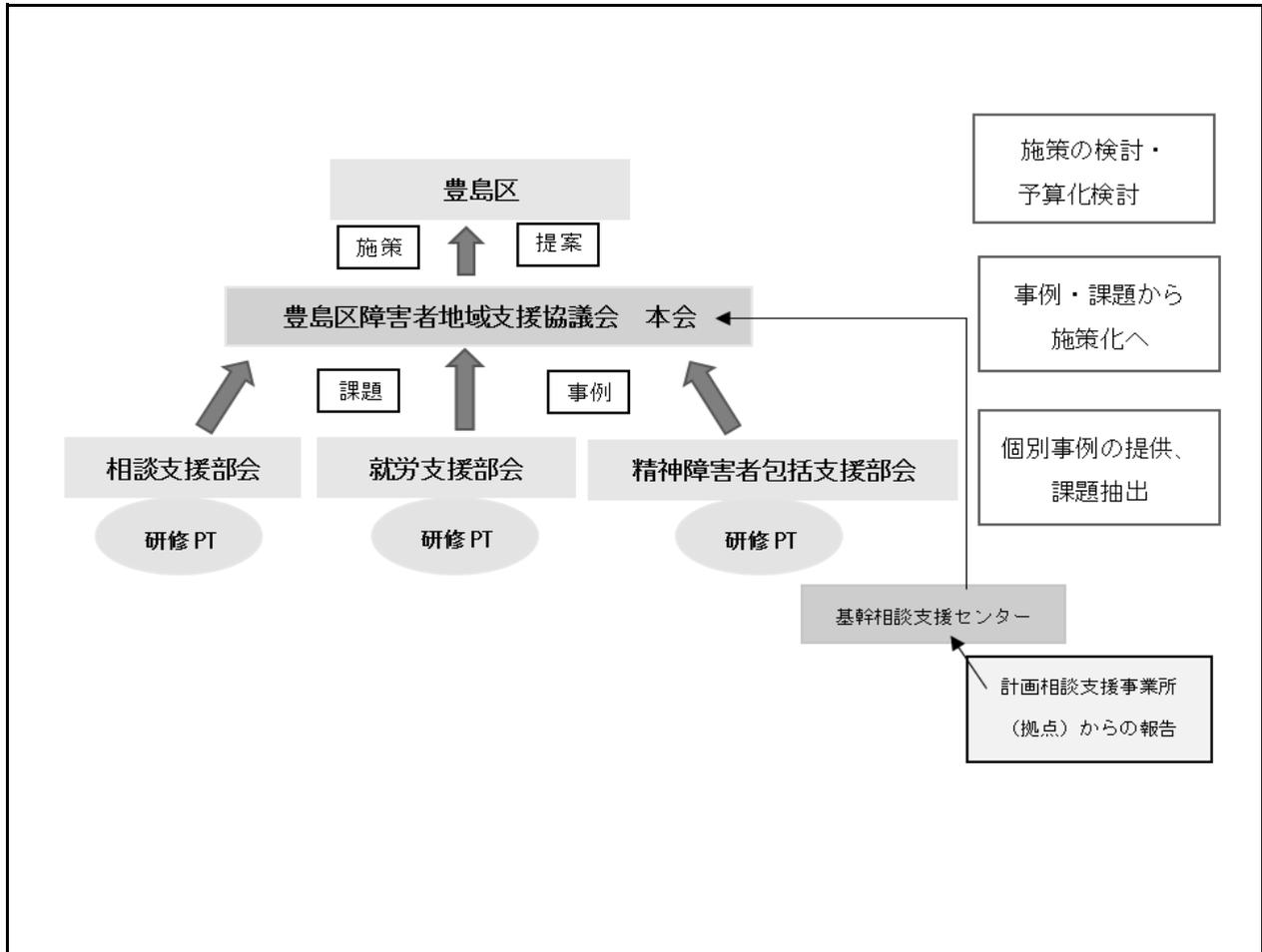
【名称】豊島区障害者地域支援協議会

【ホームページURL】 <http://www.city.toshima.lg.jp/171/kuse/shingi/kaigichiran/shogaisha/index.html>

【設置年月】平成19年11月

【運営方法】直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	2	4	2	20	8

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
① 整備済	令和2年8月	③ 多機能拠点整備型+面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

※多機能拠点については整備済、面的整備については整備中。

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
③ なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
2	15 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	2	13 (1)
就労支援部会	2	11 (2)
精神障害者包括支援部会	2	11 (1)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	2	医療関係者	0	保健所	0
教育関係機関	1	雇用関係機関	1	企業	1
障害当事者・家族・関係団体	1	身体・知的障害者相談員	1	相談支援事業者	3
障害福祉サービス等事業者	2	社会福祉協議会	2	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計	15				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	田中 英樹	東京通信大学	学識経験者	
2	副会長	沖倉 智美	大正大学	学識経験者	
3		三輪 緑	民生児童委員協議会	民生委員・児童委員	
4		磯崎 たか子	豊島区手をつなぐ親の会	障害当事者・家族・関係団体	
5		徳光 昌代	身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
6		近藤 淳	このは ガーデニング	相談支援事業者	
7		濱野 亜希子	福祉ホームさくらんぼ	相談支援事業者	
8		近藤 友克	豊芯会 ジョブトレーニング事業所	障害福祉サービス等事業者	
9		初瀬 勇輔	ユニバーサルスタイル	企業	
10		垣沼 有紀子	いけぶくろ茜の里 施設長	相談支援事業者	
11		林 信秀	駒込生活実習所・福祉作業所 施設長	障害福祉サービス等事業者	
12		天羽 瞬一	(福)豊島区民社会福祉協議会 (サポートとしま)	社会福祉協議会	
13		松井 裕	王子特別支援学校	教育関係機関	
14		志知 宏子	ハローワーク池袋	雇用関係機関	
15		田中 慎吾	(福)豊島区民社会福祉協議会	社会福祉協議会	

（２）活動内容

地域の関係機関によるネットワーク構築等に関することについて
 困難事例への対応の在り方に関することについて
 地域の実情に応じた体制の整備に関することについて
 障害福祉計画に関することについて

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種 別	部 会 名		
	相談支援部会	就労支援部会	精神障害者包括支援部会
学識経験者	0	0	0
医療関係者	0	0	2
保健所	1	0	1
教育関係機関	0	1	0
雇用関係機関	0	1	0
企業	0	1	0
障害当事者・家族・関係団体	0	1	2
身体・知的障害者相談員	2	0	0
相談支援事業者	3	0	1
障害福祉サービス等事業者	2	6	1
社会福祉協議会	1	0	2
法曹関係者	0	0	0
民生委員・児童委員	1	0	1
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	3	1	1
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	0	0
計	13	11	11

(2) 活動内容

部会名	活動内容
相談支援部会	地域の相談力の向上 地域での相談に関する連携、ネットワークの構築 その他相談に関する課題について
就労支援部会	一般就労について 福祉的就労について その他就労に関する課題について
精神障害者包括支援部会	精神障害にも対応した包括ケアシステムの構築について

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

地域での相談に関する連携、ネットワークの構築について

② 就労支援に関すること

一般就労について
福祉的就労について
その他就労に関する課題について

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

保健所や医療機関との連携について

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること

地域の社会資源活用について

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

豊島区障害者権利擁護協議会（差別解消法協議会）との連携・情報共有

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

地域生活支援拠点等の整備状況についての情報共有
精神障害の面的整備について

⑪ 障害福祉計画等に関すること

計画策定との連携について

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること

協議会の体制について

2 地域協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

他会議体との情報共有・連携（権利擁護協議会・計画推進会議）

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害種別を超えた他職種との関係作りや区内支援者の連携、ベースアップを目的とした研修会の開催

⑧ 社会資源の開発及び改善

地域社会における資源を把握しまとめ、事業者・利用者が「つながる」関係を作る。

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

障害種別を超えた他職種の顔の見える関係作りや区内支援者の連携、ベースアップを目的とした研修会の開催

3-1 地域協議会における地域課題

① あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

障害種別を超えた他職種の顔の見える関係作りや区内支援者の連携

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

人材育成及びサービスの質の向上

4 地域協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方か

障害者団体などを通じて委員の推薦をお願いしている。

(2) 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

話がわからなくなった際に掲げる「ゆっくり」のカード、難しい言葉があった際の「ストップ」などのカードを用意し、全員が話し合いに参加できるようにする。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

幅広い障害・年齢の当事者委員の選定が課題となっている。